



高校生ら 434 名、全 103 チームが次世代の仙台七夕飾り考案 ～過去最大、高校 3 校・専門学校 1 校による「七夕デザイン発表・選考会」開催～

松月産業株式会社は、仙台市内の学校 4 校と連携し「七夕飾りデザイン発表・選考会」を 5 月下旬に各校で開催します。本イベントは、4 月より実施している七夕プロジェクト授業の最終日に各チームがデザイン発表を行い、社内外関係者が評価・選考をする企画です。審査の上、入選したデザインは実際に製作し※、仙台七夕まつり会場に掲出します。今回は過去最大規模の高校 3 校・専門学校 1 校、計 434 名の生徒が参加。全 103 チームが伝統行事を舞台に、次世代の創造性を競います。

※本企画の七夕飾り製作費用は、当社出資を主とし、地域企業との協賛について調整しています。



企画背景

職人の高齢化や飾りの減少など、伝統文化の存続が危惧される仙台七夕継承のため、当社は 2024 年より「七夕プロジェクト」を立ち上げました。本企画は、七夕飾りのデザイン制作を通して、企業のプロジェクト進行を生徒が模擬体験する教育プログラムです。地域の生徒の仕事に対する理解を深め、伝統行事への関心を引き起こすとともに、若い世代の参加により仙台七夕まつりを盛り上げることに繋がっています。

本年度の新企画

1. 過去最大規模となる高校 3 校・専門学校 1 校、生徒 434 名、全 103 チームによる七夕デザイン制作企画
2. 全校が学年やコースの枠を超え、合同でコンペティションを実施、競争意識を高め多様なアイデアを共有
3. 仙台七夕まつり会場に掲出する七夕飾りは過去最大数の 20 本

【発表・選考会概要】 ※取材をご希望の方は事前にご連絡下さい。

東北学院高等学校「七夕デザイン発表・選考会」
日時:2026年5月25日(月)14:20～15:10
会場:東北学院高等学校 礼拝堂

常盤木学園高等学校「七夕デザイン発表・選考会」
日時:2026年5月27日(水)11:30～12:15
会場:常盤木学園高等学校 シュトラウスホール

東北電子専門学校「七夕デザイン発表・選考会」
日時:2026年5月26日(火)10:45～12:15
会場:東北電子専門学校 9階904・905教室

聖和学園高等学校「七夕デザイン発表・選考会」
日時:2025年5月28日(木)13:30～15:20
会場:聖和学園高校(薬師堂) サールナートホール

〈本件に関する問い合わせ先〉

松月産業株式会社
広報部

- 担当:伊藤健二・江刺陽名子
- TEL:(022)225-8001 ■FAX:(022)722-7896 ■携帯(伊藤):(070)1202-9092
- メールアドレス:press@bh-green.co.jp



本年度の新企画詳細

1. 過去最大規模となる高校 3 校・専門学校 1 校、生徒 434 名、全 103 チームによる七夕デザイン制作企画

聖和学園高等学校	参加生徒数：92 名	/	参加チーム数：20 チーム
東北学院高等学校	参加生徒数：232 名	/	参加チーム数：55 チーム
常盤木学園高等学校	参加生徒数：32 名	/	参加チーム数：8 チーム
東北電子専門学校	参加生徒数：78 名	/	参加チーム数：20 チーム

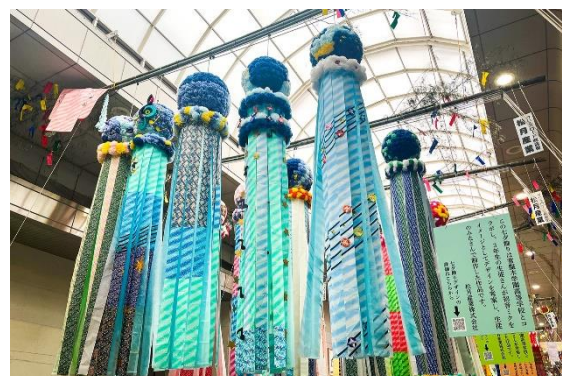
現在、総勢 434 名の生徒、全 103 チームが七夕デザイン制作に挑戦しています。聖和学園高校、東北学院高校、東北電子専門学校は事前にクラス内コンペティションや審査を実施し、選抜されたチームが最終発表・選考会に臨みます。

2. 全校が学年やコースの枠を超え、合同でコンペティションを実施、競争心を高め多様なアイデアを共有

東北学院高校・常盤木学園高校は 3 年生と 2 年生が合同で、また聖和学園高校・常盤木学園高校・東北電子専門学校は異なるコースが合同で発表・選考会を実施します。これにより互いのライバル意識を刺激し、多様な発想を共有することで生徒の自己理解を深め、成長を促進します。なお、東北電子専門学校からは外国人留学生 37 名が参加し、伝統の七夕飾りに異文化ならではの視点を取り入れます。

3. 仙台七夕まつり会場に掲出する七夕飾りは過去最大数の 20 本

仙台七夕まつり会場に掲出する七夕飾りは 20 本。各校から選抜された若い感性による七夕飾りが、仙台の伝統の祭りを彩ります。



【会社・学校概要】

会社名：松月産業株式会社
本社：宮城県仙台市青葉区中央
代表者：代表取締役 田所寛章
事業内容：ホテル運営

松月産業（ホテルグリーンチェーン）は、仙台市内に 13 のビジネスホテルを展開しています。「自動化」「標準化」「品質強化」の 3 本柱を掲げ、自立・自律型組織の構築を目指す企業です。地域経済に貢献し、社会と調和しながら企業として成長を続けています。

学校名：東北学院高等学校
所在地：宮城県仙台市宮城野区小鶴
代表者：校長 帆足直治
事業内容：教育事業

学校名：東北電子専門学校
所在地：宮城県仙台市青葉区花京院
代表者：校長 種田裕一
事業内容：教育事業

学校名：聖和学園高等学校
所在地：宮城県仙台市若林区木ノ下
代表者：校長 千葉剛
事業内容：教育事業

学校名：常盤木学園高等学校
所在地：宮城県仙台市青葉区小田原
代表者：校長 小平崇
事業内容：教育事業